



三番瀬は、東京湾の最奥に位置する干潟と浅瀬です。三番瀬海浜公園前に広がる干潟は見晴らしもよくバードウォッチングに最適です。

ハマシギ

三番瀬では一年を通して野鳥を観察することができます。大きな群れで一斉に飛ぶ光景は三番瀬の冬の名物となっています。また、ふなばし三番瀬海浜公園では**双眼鏡を無料で貸し出しています。**

ミヤコドリ

三番瀬は国内最大のミヤコドリの越冬地。ニンジンのような赤いくちばしと目、ピンク色の足、赤・黒・白のコントラストが目を引きま

ミュビシギ

冬には数十羽の群れを見ることができます

スズガモ

三番瀬で最も多く冬には5万羽近くになり、二枚貝を食べます

環境政策課 自然環境係 ☎ 436-2454 ふなばし三番瀬海浜公園 ☎ 435-0828

ふなばし三番瀬環境学習館に行ってみよう!

ふなばし三番瀬環境学習館は、「知る」「考える」「学ぶ」の3つのゾーンで構成され、三番瀬の魅力や環境について学べる施設です。干潟に生息している生きものについて学習できるほか、市の自然環境や地球規模の環境問題についても学ぶことができます。



環境学習館

「そうぞうシアター」で三番瀬について学んで、ワークショップに参加してみよう!

三番瀬を紹介している「どんなところ?三番瀬」を、壁と床いっぱいに広がる巨大スクリーンで見ること、気軽に三番瀬について知ることができるよ!



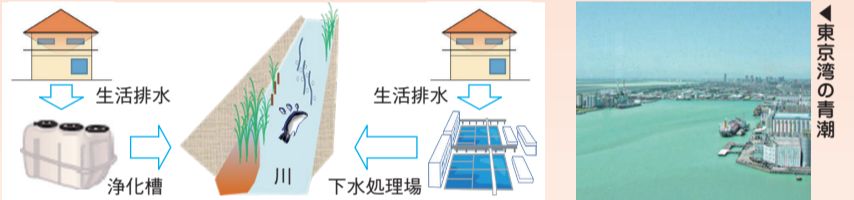
三番瀬にちなんだワークショップ等を開催しています。干潟に出て、砂底を掘って、カニなどの生きものを探したり、野鳥の観察をしてみよう!



環境政策課 自然環境係 ☎ 435-7711

水環境を守りましょう!

汚水は下水道を通して下水処理場で、未整備の場所は浄化槽できれいにします。適正に使わないと水域が汚れ、東京湾では青潮による魚の被害、印旛沼ではアオコによる浄水処理への影響がでる原因となります。



水環境を守るために出来ること

- 油は流さずふき取る
- 調理くずは回収して可燃ごみへ
- 食器用洗剤や洗濯用洗剤は適切な量を使用

浄化槽設置住宅では、次の3つを実施しましょう

- 保守点検しゅてんけん
- 清掃せいそう
- 法定検査ほうていけんさ

環境保全課 水質・地質係 ☎ 436-3813

食品ロスとは?

食品ロスとは、本来は食べることができたはずの食品が捨てられることを言います。国民一人あたりに換算すると、毎日お茶碗約1杯分の食品ロスを出していると推計されています。

食品ロスをなくすために今からできること

1. 買い物の前に冷蔵庫の中身を確認しましょう!
2. すぐ使う食材は「てまえどり」しましょう!
3. 外食の食べ残しをなくしましょう!
4. 余った食材は寄付をお願いします!



市ホームページ (食品ロスの削減について)

資源循環課 計画係 ☎ 436-2433

食品ロスを減らしましょう!

食品ロス削減のため

「fuubo (フーボ)」を設置!

市役所本庁舎地下1階に無人販売機「fuubo (フーボ)」が設置されました。「fuubo (フーボ)」では、まだ食べられるのに期限が近いことやパッケージが季節限定であることなどを理由に流通できない食品を、希望小売価格より割引いた価格で購入できます。

お得に気軽にSDGsに貢献!

販売されるお菓子や飲み物等をお得に購入するだけで、SDGsに貢献してみませんか?

※スマートフォンやタブレット等を使用して、事前に商品を購入する必要があります。



市ホームページ (fuuboについて)



▲fuubo(フーボ)外観

廃棄物指導課 審査係 ☎ 436-3814